

#### 40号 特集 障害者の労働支援 多様な働き方への対応

今号では、全国の障害者の働く現場から多種多様な活動を報告する。埼玉県さいたま市やどかりの里からは、新しく始めた「就労支援開発プロジェクト」の取り組み、並びに参加したメンバーの座談会を、奈良県からは障害者就業・生活支援センターから役割と課題を、さらに山形県福祉工場（身体障害者福祉工場）の実践を本誌編集長・増田一世が取材レポートした。昨今の厳しい現状から「ピンチをチャンス」に変えるべく、日々奮闘している当事者、職員の思いが伝わってくる。